

産業廃棄物及び特別管理産業廃棄物の処分実績報告書(平成30年度)

令和 年 月 日

豊橋市長 様

報告者 住所 下  
氏名

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)  
電話番号

平成30年度の産業廃棄物等の処分実績を次のとおり報告します。

許可番号	許可の種類						許可年月日		年 月 日					
									年 月 日					
産業廃棄物等の種類 コード	委託者の所在地 コード	処 分 の 内 容						処分により生じた産業廃棄物(残さ)の処分状況						
		処分場所 コード		処分方法	処分量 単位		処分後の残さ量 単位		残さの処分先の名称		残さの処分先の所在地 コード		処分方法	
1		豊橋市	096				1. t 2. kg					都道府県	市町村	
2		豊橋市	096				1. t 2. kg					都道府県	市町村	
3		豊橋市	096				1. t 2. kg					都道府県	市町村	
4		豊橋市	096				1. t 2. kg					都道府県	市町村	
5		豊橋市	096				1. t 2. kg					都道府県	市町村	
6		豊橋市	096				1. t 2. kg					都道府県	市町村	
7		豊橋市	096				1. t 2. kg					都道府県	市町村	
8		豊橋市	096				1. t 2. kg					都道府県	市町村	
9		豊橋市	096				1. t 2. kg					都道府県	市町村	
10		豊橋市	096				1. t 2. kg					都道府県	市町村	

(裏面)

産業廃棄物最終処分場処分状況(平成30年度)

最終処分場の設置場所					
最終処分場の種類					
最終処分量	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>
年度末における残存埋立容量	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>



産業廃棄物及び特別管理産業廃棄物の処分実績報告書(平成〇〇年度)

豊橋市長様

令和 年 月 日

〒440-8501  
報告者 住所 豊橋市東町1番地

提出日を記入してください。

実績がない場合は、その旨記載し、提出してください。

許可番号を右つめて記入してください。産業廃棄物処分業、特別管理産業廃棄物処分業いずれの許可も有している場合は、両方の許可番号を記入してください。

氏名 株式会社A社 代表取締役 豊橋 太郎  
(名称及び代表者の氏名)

平成〇〇年度の産業廃棄物等の処分実績について、次のとおり報告します。

許可番号	許可の種類										産業廃棄物処分業	特別管理産業廃棄物処分業	許可年月日	平成 〇 年 〇 月 〇 日					
	0	9	6	4	0	X	X	X	X	X				0	9	6	7	0	X
産業廃棄物等の種類	委託者の所在地コード	処分の内容						処分により生じた残さの処分状況											
		コード	処分場所	処分方法	処分量	単位	処分後の残さ量	単位	残さの処分先の名称	残さの処分先の所在地	コード	処分方法							
1	02023	豊橋市	096	C	50	t	50	t	B社(許可番号B)	愛知県瀬戸市	023	ハ							
2	02021	豊橋市	096	C	50	t	10	t	B社(許可番号B)	愛知県瀬戸市	023	ハ							
3	06023	豊橋市	096	H	100	t	100	t	C社	愛知県豊田市	090	P							
4	06021	豊橋市	096	口	10	t		t		都道府県	市町村								
5	06022	豊橋市	096	口	10	t		t		都道府県	市町村								
6	53096	豊橋市	096	C	200	t	10	t	D社(許可番号D)	愛知県豊橋市	096	ハ							
7		市町村								都道府県	市町村								

同じ種類の廃棄物であっても、委託者所在地、処分の内容、残さの処分状況のうち一つでも異なる場合は、行を変えて記入してください。

産業廃棄物及び特別管理産業廃棄物を処分した実績がある場合は、1枚の報告書に併せて記入していただて結構です。

廃棄物の種類及び委託者の所在地コードを、別添のコード表から選んで記入してください。

愛知県(愛知県(023)、名古屋市(064)、豊橋市(096)、豊田市(090)、岡崎市(105))外から排出された産業廃棄物については、「県外産業廃棄物排出事業所リスト(別紙)」にも記入してください。

処分場所のコード、処分方法については、別添のコード表に従って記入してください。

単位は、t又はkgを選んでください。体積で把握している場合は、別紙の換算値又は実測値等により、重量に換算してください。

残さの処分先が産業廃棄物(特別管理産業廃棄物)処分業者である場合は、その業者の許可番号を記入してください。

残さの処分先の所在地のコード、処分方法については、別添のコード表に従って記入してください。

記載しきれないときは、この様式の例により作成した書面に記載して、その書面を添付してください。

最終処分業の許可を有する方のみ、裏面も記入してください。

(裏面)

産業廃棄物最終処分場処分状況(平成〇〇年度)

最終処分業の用に供する全ての最終処分場について記入してください。(法定規模未満の施設も対象となります。)

報告年度内(前年度)に埋立てた量(他社廃棄物と自社廃棄物の合計値)を記入してください。

最終処分場の設置場所	豊橋市東町3番地 ほか2筆	豊橋市北町1番地				
最終処分場の種類	安定型	管理型				
最終処分量	150 m <sup>3</sup>	0 m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>
年度末における残存埋立容量	7,500 m <sup>3</sup>	800 m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>

遮断型、安定型、管理型の区別を記入してください。  
なお、法定規模未満の埋立処分場についても、この区分に準じて記入してください。

本年3月31日現在の残存容量(他社廃棄物と自社廃棄物を埋めた状態での残余容量)を記入してください。

# 記入例

別紙

県外産業廃棄物排出事業所の名称及び住所を記入してください。

県外産業廃棄物排出事業者リスト(平成〇〇年度)

	県外産業廃棄物排出事業所名	県外産業廃棄物排出事業所住所		コード番号		処分量				単位	
				産業廃棄物の種類コード	委託者の所在地コード						
1	E社 岐阜工場	岐阜	大垣	02021						50	①t 2kg
2	同上	都道府県	市町村	06021						10	①t 2kg
3	F社 浜松工場	静岡	浜松	06022						10	①t 2kg
4		都道府県	市町村								1t 2kg
5		都道府県	市町村								
6		都道府県	市町村								
7		都道府県	市町村								
8		都道府県	市町村								2kg
9		都道府県	市町村								1t 2kg
10		都道府県	市町村								1t 2kg
11		都道府県	市町村								1t 2kg
12		都道府県	市町村								1t 2kg
13		都道府県	市町村								1t 2kg
14		都道府県	市町村								1t 2kg
15		都道府県	市町村								1t 2kg
16		都道府県	市町村								1t 2kg
17		都道府県	市町村								1t 2kg
18		都道府県	市町村								1t 2kg
19		都道府県	市町村								1t 2kg
20		都道府県	市町村								1t 2kg

同一の排出事業所であっても、廃棄物の種類が異なる場合は、行を変えて記入してください。

産業廃棄物の種類及び委託者の所在地コードを、別添のコード表に従って記入してください。

単位は、t又はkgを選んでください。  
体積で把握している場合は、別添の換算値又は実測値等により、重量に換算してください。